

## 平成 2 2 年第 4 回定例会一般質問

| 質 問 者     | 質 問 事 項 及 び 要 旨  | 質 問 の 相 手 |
|-----------|--|-----------|
| 伊 藤 忠 之   | <p><b>環太平洋連携協定（ＴＰＰ）へ参加した場合の本町の農業への影響について</b></p> <p>ＴＰＰは太平洋周辺の広い地域の国々が参加して、自由貿易圏を創ろうという構想であり、１０月に菅政権は「我が国もＴＰＰへの参加を検討する。」と表明した。それに伴い、農林水産省は日本がＴＰＰに参加することは非常に大きなマイナスになるとし、試算では加盟すると他国から安い農産物が大量に輸入されることにより、多くの農家の存続が危ぶまれております。</p> <p>県はＴＰＰに日本が参加した場合、関税撤廃の影響について県農業生産額の３６％に当たる４９７億円が減少すると試算結果を発表した。</p> <p>そこで、本町の農業生産額において、どれくらいの減少があるのか伺う。又、ＴＰＰの参加に対して本町としての対応策があるのか伺う。</p> | 町 長       |
| 小 辻 隆 治 郎 | <p><b>前方湾周辺の海底遺跡の保存・管理・活用について</b></p> <p>前方湾周辺での海底調査は、平成１３年から７回実施されている。しかし、来年度で一応終了する予定と聞く。仮にこのまま放置するとすれば、せっかくのこれまでの実績を活かしきれないと思う。町として、保存・管理・活用のプランが必要ではないか。</p> <p>１） 前方湾周辺での海底遺跡の保存・管理についての方針を伺う。</p> <p>２） 海底遺跡を歴史資料館に展示することも勿論だが、観光資源として、現場周辺の観光化も一方法と考えるが、見解を伺う。</p> <p>３） イタリアの考古学者を通じての交流も、町として大きな機会となり得る。今後の方向性について伺う。</p>   | 町 長       |

| 質 問 者   | 質 問 事 項 及 び 要 旨  | 質 問 の 相 手 |
|---------|--|-----------|
| 立 石 隆 教 | <p><b>文化審議会が小値賀町内を重要文化的景観に選定したことについて</b></p> <p>重要文化的景観とはどのようなものなのか。文化財保護法の位置づけを中心に伺う。</p> <p>対象は小値賀のどの部分でどのような内容（特徴）なのか、またそれが、文化的景観選定基準のどの部分に該当するのかを伺う。</p> <p>正式な認定の時期と告示後に本町がやらねばならない手続きについて伺う。</p> <p>重要文化的景観に選定されるとどのような国の支援が受けられるのか伺う。</p> <p>今回の選定と世界遺産との関連について伺う。また、野崎が今回選定されていない具体的理由と今後の動きについて伺う。</p> <p>規制や制約なども含めて、今後の小値賀町の運営や町民の活動に与える影響について伺う。</p> <p>重要文化的景観に選定される意義と、重要文化的景観維持について、町民としてどのような心構えが必要なのかを伺う。</p> | 教 育 長     |
|         | <p><b>高校から小学校までの歩道の修復について</b></p> <p>高校から小学校までの歩道にくぼみが出来ている。降雨時には大きな水たまりが出来て、児童生徒の歩行に影響が出ている。歩道の作りにも問題があるのではないか。その検証と出来るだけ早く修復することについて当局の考えを伺う。</p>  | 教 育 長     |